

○議長（茅沼隆文）

起立全員によって可決いたしました。

次に、日程第5、議案第24号、平成24年度開成町水道事業会計補正予算（第2号）を議題といたします。

予算書の説明を担当課長に求めます。

上下水道課長。

○上下水道課長（石塚和巳）

それでは、1ページをお開きください。

議案第24号、平成24年度開成町水道事業会計補正予算（第2号）。

総則。

第1条 平成24年度開成町水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

資本的収入及び支出。

第2条 予算第4条本文括弧書中「不足する額1億754万2,000円は、過年度分損益勘定留保資金9,993万5,000円、当年度分資本的収支調整額760万7,000円」を「不足する額9,440万8,000円は、過年度分損益勘定留保資金8,882万7,000円、当年度分資本的収支調整額558万1,000円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収入。

科目、第2款資本的収入、既決額1億3,336万円、補正予算額2,940万円の減、合計1億396万円。第5項、企業債、既決額9,440万円、補正予算額2,940万円の減、合計6,500万円。

支出。

科目、第12款資本的支出、既決額2億4,090万2,000円、補正予算額4,253万4,000円の減、合計1億9,836万8,000円。第1項建設改良費、既決額1億4,521万5,000円、補正予算額4,253万4,000円の減、合計1億268万1,000円。

企業債。

第3条 予算第5条の企業債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

起債の目的、配水施設整備事業、限度額、補正前9,440万円、補正後6,500万円、起債の方法、利率、償還の方法は、記載のとおりでございます。

平成25年3月5日提出、開成町長、府川裕一。

今回の補正理由でございますけれども、資本的収入につきましては、南部地区土地区画整理区域内の和田河原開成大井線の一部と街区道路の2街路の用地が確保できなかったため事業量の減と、拡張事業費の工事請負費の旧契約の執行残による企業債の減でございます。資本的支出でございますが、12款資本的支出、1項建設改良費は、用地確保ができなかったため事業量の減と旧契約による執行残による

減でございます。

それでは、7ページをお願いいたします。

明細書でご説明申し上げます。

資本的収入及び支出ですが、まず、資本的収入の2款資本的収入、5項企業債の1目企業債の減2,940万円は、拡張事業費の工事費の減によるもので、補正前の額9,440万円、合計6,500万円でございます。

続きまして、資本的支出でございますが、12款資本的支出、1項建設改良費、1目拡張事業費は、3カ所の事業量の減と旧工事の執行残による減4,253万4,000円で、補正前の額1億4,521万5,000円、合計1億268万1,000円でございます。

説明は以上です。

○議長（茅沼隆文）

説明が終わりましたので、質疑に入ります。

質疑をどうぞ。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

お諮りします。質疑を打ち切り、討論を省略して採決することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

ご異議なしと認め、採決いたします。

議案第24号、平成24年度開成町水道事業会計補正予算（第2号）の原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（茅沼隆文）

起立全員によって可決いたしました。